

一定の範囲のホワイトカラー労働者を、残業代の支払い対象から除外するという「ホワイトカラーエグゼンプション」の導入が、厚生労働省によって熱心に進められている。日本経団連等の財界からの要求に応じたものである。国民的批判を浴びて安倍総理は「現段階では国民の理解が得られているとは思えない」として法案の先送りを示唆した。労働契約というのは、労働力を時間を決



めて売るものである。時間を決めないで労働力を売るという契約は、近代的な労働者の人格と生活の独立を前提とした労働契約の名に値しない奴隷労働への転落ではないか。それにしても、そこまでして「国際競争力の強化」の名分で人件費抑制による利潤増大を求める日本の財界というのは、「金の亡者」としか言いようがないのでは。人件費の抑制のみをもちばらの手段として利潤を上げる経営など誰にでもできることであり、本当の意味での経営能力の喪失の現れとしか思えないが。(刊行委員長/弁護士・徳井義幸)

憲法と平和を大事にしたい人 みんなで歩こう 9の日パレード



毎月9日、ランチタイムにパレードをしています。

次回は**3月9日(金)**

集合 正午 中之島公園女神像前(市役所南側)

12:00~13:00 中之島~^{解散地} 桜橋
(一部参加も大歓迎!)

パレード終了後、意見交換交流会(参加自由)



9の日パレード市民の会

連絡先 事務局 弁護士 辻 公雄

写真提供: 9の日パレード市民の会

ホームページ <http://www.geocities.jp/parade9osaka/>



すべての人に
勇気と
未来を

—中途障害者と工房ヒューマンは次の10年に向かって歩み出す—

円 広志と共につくる
ハートフルコンサート

2007年(H19) 吹田市文化会館
2月23日(金) **メシアター(大ホール)**

全席自由
開場 18:30 開演 19:00

主催 中途障害者の福祉を進める会 吹田市 吹田市教育委員会 吹田市社会福祉協議会
お問い合わせ TEL06-4860-0539

2月26日(月)
上映 ①14時~
②18:30~
会場 メシアター中ホール
鑑賞券
一般・大学生・高校生 1,000円
障害児者及びシニア 900円

笑顔で生きんしゃい。

佐賀の**がばいばあちゃん**

主演: 特定非営利活動法人吹田市民NPO グループホーム「あい」(電話06-4860-7773)
後援: 吹田市、吹田市教育委員会、吹田市社会福祉協議会、吹田商工会議所、吹田市健康づくり推進事業団、吹田市高齢クラブ連合会、吹田市自治会連合協議会、吹田市PTA協議会
協賛: 大幸薬品(株)、佐竹食品(株)
協力: 吹田市文化振興事業団、吹田市ボランティア連絡会、近畿ココラボリング(株)

▼映画「ダーウィンの悪夢」を見た。12年前タンザニアに行き、首都ダルエスサラームにたむろするストリートチルドレンと出会った。映画は、貧困の上にエイズ渦で亡くなるタンザニアの人々を映し出す。巨魚ナイルパーチを運んだ飛行機が、ヨーロッパから武器を運んで帰ってくる。クリスマスプレゼントに、白人の子どもは食べ物を持ち、アフリカの子どもは武器をもち出す。これが「グローバルゼーション」の真の姿である。(ふ)

▼「残業代ゼロ法案」と呼ばれるホワイトカラー・エグゼンプション法案。よくもまあ、こんな無茶なことを言い出すもんや!長時間労働、賃下げ続き…。「美しい国」ってナニ?(て)

▼うちの裏の千里丘日生団地跡は木が切られ山は削られ今は見る影もなく。人は抗議もできるけど、何の説明もなく文句も言えず住処を追われたキツネや鳥たちは今どうしているのでしょうか。(かえる)

▼初めての座談会で緊張しました。今回の座談会はまちづくり・開発の問題。市民の皆さんと一緒に「こんなまちをつくりたい」というビジョンを打ち出せない市政に、「これでいいの」と思うことしげり。(八)